



新年にあたって

参議院議員・薬剤師 神谷政幸

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、お健やかに輝かしい新年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より温かいご支援を賜っておりますこと、この場をお借りいたしまして、深く御礼を申し上げます。

医療 DX の推進について政府は、今後さらに進む少子高齢化や人口減少社会において、より質の高い医療やケアを効率的に提供する体制を構築するとともに、医療分野のイノベーションを促進し、その成果を国民に還元していく環境整備を進めることとしています。薬剤師を取り巻く環境の変化の中で、現在、電子処方箋の発行を含む、全国医療情報プラットフォームの整備が進んでいます。これは、医療機関や介護施設、公衆衛生機関等でそれぞれに保存・管理されている患者の医療関連情報を、一つに集約して閲覧共有・管理するための新しいシステムであり、全国でリアルタイムに共有できる状況を目指しています。リアルタイムに処方・調剤情報が把握できることで、重複投薬や併用禁忌チェック、適切な服薬指導の実施、効率的なフォローアップの実現、さらには電子処方箋ネットワークを活用した医療機関への効率的なフィードバックも可能となることが期待され、薬剤師に対する評価はさらに高まるものと考えます。

昨年 2024 年の骨太の方針に、調剤録等の薬局情報の DX ・標準化の検討を進めることが明記されました。薬剤師・薬局情報の DX 化や地域における医薬品提供体制の構築に積極的に取り組んでまいります。

本田あきこ先生と共に皆様の声を国政の場に届け、国民や患者さんに対し、安心・安全な薬物療法の提供等にご尽力されておられる先生方のお役に立てるよう、今年もしっかりと仕事をしてまいります。

日本薬剤師連盟の先生方の益々のご活躍と、会員の皆様にとって本年が素晴らしい一年となりますよう祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。